

スコアシート記入方法・進行方法(No.2)

3. 試合中盤～ゲーム終了

- ⑭ どちらかが、最初に11点になった時、60秒までのインターバルを認めます。
- ⑮ スコアが20点になったとき、
【トゥエンティ、ゲームポイント、トゥエルブ】
- ⑯ ゲーム終了後、得点の間にスラッシュ(/)を記入し、○で囲みましょう。
【ゲーム】
1ゲームと2ゲームの間、2ゲームと3ゲームの間は120秒までのインターバルを認めます。

4. 20オール、ゲームポイント

- ⑰ 古賀・大塚のスコアが20点になったとき
【トゥエンティ、マッチポイント、セブンティーン】
- ⑱ 廣崎・松原が20点に並んだとき
【トゥエンティ、オール】
2点連続して得点したサイドが勝ちになります。
- ⑲ 20点オールになったら、次の欄に斜め線をいれましょう。

5. 3ゲーム目

- ⑳ どちらかが、11点になったとき、エンドを交替しましょう。
【チェンジエンド】
- ㉑ どちらかが20点になったとき、
【トゥエンティ、マッチポイント、テン】

6. マッチ（試合）終了

- ㉒ ゲームの得点を記入しましょう。
- ㉓ 勝者の署名をもらいましょう。
- ㉔ 主審（自分）の署名をしましょう。
- ㉕ 試合終了時間を記入しましょう。
- ㉖ 勝者を大きく○で囲みましょう。

スコアシート

58 MD 3 2007年6月1日	② R 古賀広行 (長崎市) ⑭ ⑮ 21 : 12 ⑯ 21 : 23 ⑰ ⑱ 21 : 11 ⑲	⑳ L 廣崎貴雄 (佐賀市) ㉑ 松原良平 (佐賀市)	主 審 淵上 竹見 サービスジャッジ 開始時刻 10:30 ㉕ 終了時刻 11:00 試合時間 30分
----------------------------	--	---------------------------------------	---

①	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
(長崎市) R 0	1 2 3 4	5 6 7	8 9 10 11	12 13 14	15 16 17	18 19	20 21	21	
(長崎市)								12	
(佐賀市)		2 3 4	5 6 7	8 9	10 11	12			
(佐賀市) S 0 1			5	8	10 11	12			
(長崎市) S 0 1 2 3	4 5	6	8 9	10 11	13 14 15	16 17	18 19 20	21	21
(長崎市)									
(佐賀市)	1	3 4 5	7 8 9	10 11	12	15 16 17	18 19 20	21 22 23	23
(佐賀市) R 0		2	6	10 11	13 14	15 16 17	18 19 20		
(長崎市) R 0	2 3	7	11	16 17	21	21			
(長崎市)	1	4 5 6	8 9 10	12 13 14 15	18 19 20	21			
(佐賀市)		1 2	4	6	8 9	11			
(佐賀市) S 0		3	5	7	10				

勝者署名: ⑳ **古賀・大塚** 主審署名: ㉔ **淵上** レフェリー署名:

※さらに詳しい競技規則は、日本バドミントン協会発行の2006-2007バドミントン競技規則に記載されています。